

2020 年度事業 進捗報告書（資金分配団体）

- 提出日 : 2021年 10月 31日
- 事業名 : 社会的孤立解消のための事業
- 資金分配団体 : 特定非営利活動法人宮崎文化本舗

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
孤立者の生活状況を把握する	事業を通じて定期的な利用者把握とヒアリングやアンケートが実施されているか	公表されている資料の数字から一人以上孤立者を把握し、その属性や生活環境を把握できている	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	各団体とも孤立の把握に努めているが、実行団体によって進捗に差がでている状況。	3
実行団体と関係者によって、制度等の問題点が顕在化する	課題を顕在化した報告書や提言の数 関係各所と共有された課題の数	顕在化した課題を報告書や提言として、外部に向けて発信できている	2022年3月 2023年3月 2024年3月 毎年度確認	現時点では、各団体とも課題の把握に努めており、報告書や提言などを外部に向けて発信できていない。	3

実行団体と関係者によって孤立者に対する効果的な支援策が設計される	実行団体の孤立者に対する効果的な支援策が設計され、関係者と合意できている	関係者との対話の場が設定され、効果が図れる支援策が設計されている	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	現時点では、各団体とも支援策まで行きついでいない。	3
社会的孤立者が安心できる場づくりのために必要なスキルを実行団体が身に付ける	スキル習得のための研修等が実施された回数および時間 スキル習得のための研修の参加者数	社会的孤立者が安心できる場づくりのために必要なスキルを習得できている	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	必要なスキルを検討している段階で、習得まで至っていない	3
孤立者や関係者の相互コミュニティが構築される場を整備し、運用の検証を行う	相互コミュニティに必要なツールや関係者、場の設定について具体的なツールや方法が特定されている	・相互コミュニティの場についての具体的なツールや方法が特定されており、活用されている。	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	団体によって差があるが、適切なツールや場の整備を進めている状況	3
先進事例の情報収集やノウハウの蓄積を行う	収集された先進事例件数 蓄積されたノウハウが掲載された報告書 ノウハウが発信された関係団体数	先進事例の情報収集やノウハウの蓄積・整理が行われている、それらが発信できている	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	団体によって差はあるが、情報収集を行っており、情報を蓄積している状況で発信までは至っていない	2
情報発信のためのチャネルの開発と整備を行う	情報発信チャネルの開発数 発信された情報量の変化	情報発信に必要なツールやスキルを身に付け、開発を行いそれらを活用できている	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	情報発信のツールを検討している状況で活用前の段階である	3

【非資金的支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
実行団体内のノウハウの蓄積と共有があり、団体の事業の効率や効果が向上する	<ul style="list-style-type: none"> 蓄積されたノウハウを活用した事業計画や報告書の数 プロセスやプログラムをマニュアル化し整備した数 	実行団体が、休眠事業で関わる団体をはじめとする様々な団体とネットワークを構築し、関係者をつなぐコーディネート実績がある。	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	各実行団体とも現時点ではネットワークの構築やコーディネイトの実績はない	3
事業の連携組織が増え、資金調達の可能性が高まる	<ul style="list-style-type: none"> 恒常的に相談・情報交換できる団体の数 事業に関わる、関係団体の数 事業に関わる、関係団体の多様性 	実行団体が、多様な団体と連携し、事業を行い、新たな資金調達方法を獲得している	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	各実行団体とも連携先を増やしていく段階で、ファンドレイズまで至っていない状況	3
他団体や他セクターと連携し、新たな事業が生まれる。	<ul style="list-style-type: none"> 恒常的に相談・情報交換できる団体の数 事業に関わる、関係団体の数 事業に関わる、関係団体の多様性 	実行団体が、多彩団体と連携し、孤立者の減少に向けた新たな事業を開発・実施し効果を上げている	2022年3月 2023年3月 2024年3月 段階別に達成	連携団体をこれから増やしていく段階で、あらたな事業開発までは至っていない	3

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
3.課題がある
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値
5. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
リモートを活用して打合せ、研修等を行った。
6. 実行団体の進捗に関する報告
各団体とも、概ね事業計画に乗って進めているところではあるが、アウトプットの発現まで至っていない、また、アウトプットがアウトカムの発現につながるかは検討の余地も感じており、改善を行っていきたい。

③広報（※任意）

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

知事表敬（宮崎日日新聞、

記者発表、



ニュース紹介

2.広報制作物等

休眠預金特設ホームページ アドレス <https://kyumin-miyazaki.info/>

3.報告書等